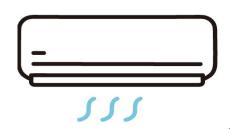
## 熱中症予防のがかれる。ポイント

室温を確認し

エアコンを

適切に使用する

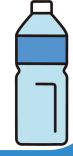




のどが渇いていなくても 水分を補給する

1日あたり 1.2リットル





外出時は 日傘や帽子を着用する



バランスのとれた 食事をとる



## ご注意ください

熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者で、室内でも多く発生しています。

また、子どもは体温調節機能が十分発達していないため、保護者が気を配りましょう。